

パラソル組立・取扱説明書

AS3030

この度は、テイジンパラソルをお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書は安全に組み立てて、取り扱うためのものですので、説明書の記載内容に従って下さい。
万が一、従われなかった場合には、破損やケガの原因になることがあります。
不明な点がございましたら、販売店にお問合せ下さい。

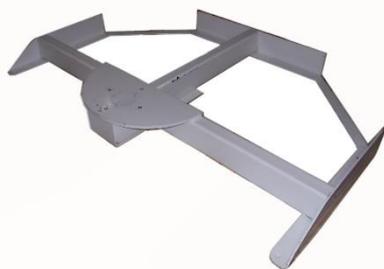


このマークの付いている説明内容については、特に注意してください。

【部材】



パラソル本体(A)



ベースプレート(B)



台座軸(C)



台座カバー(D)



当て布(E)

【部品】

名称	数量	写真
キャップネジ(a)	4	
ワッシャー(b)	4	
8 mm六角棒レンチ(c)	1	

【お客様で用意していただくもの】

- ・ヘルメット（安全のため着用して下さい。）
- ・4 mm六角棒レンチ 2本（当て布設置の際に必要です。）
- ・脚立（当て布設置の際に必要です。）

【工具】 ※同梱されております。

- ・8 mm六角棒レンチ

【作業人数】

- ・2人以上で組立作業を行って下さい。

【組立手順】

1. ベース台座の組立て

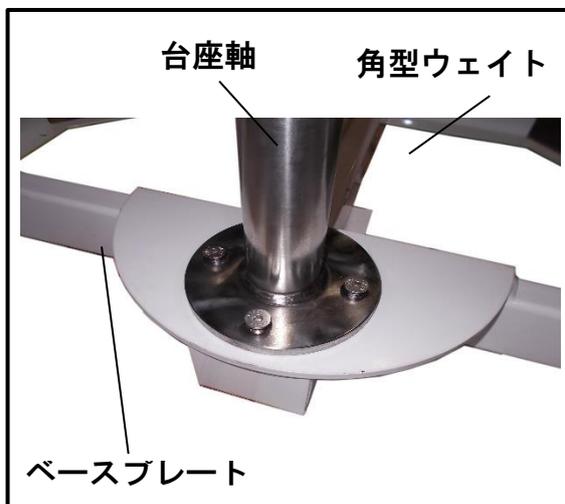


図.1

- ① 設置する場所が水平であることを確認してください。
- ② 角型ウェイトをベースプレート (B) の上に置きます。(左右各2枚)
- ③ ベースプレート (B) の上に台座軸 (C) を置きます。(図.1)
- ④ ワッシャー(b)を通したキャップネジ (a) をベースプレートのネジ穴に合わせて 8mm六角棒レンチ(c)で左図のように締めます。

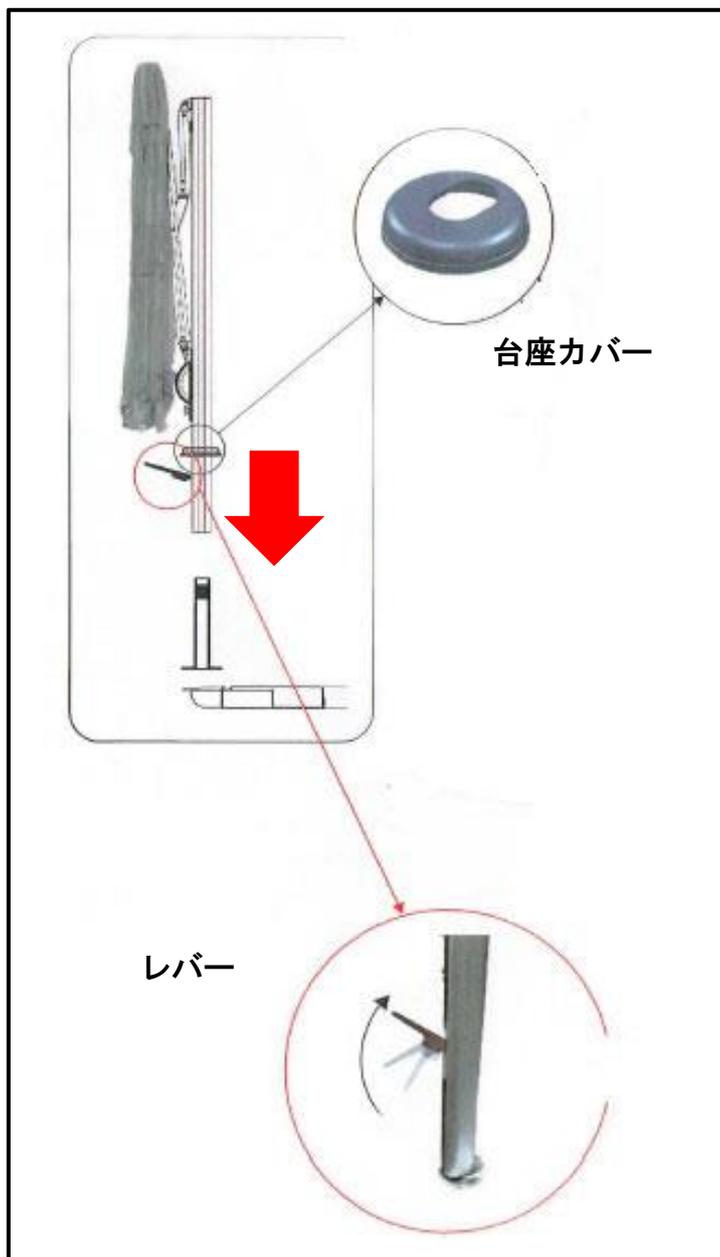
2. 台座カバーの取付け



図.2

- ① パラソル本体 (A) のレバーのある側を前方として、台座カバー (D) に差し込みます。(図.2)
※その際、台座カバーの楕円形の穴が外枠より短い方向が前方にくるようにして下さい。

3. パラソル本体を台座軸に固定



- ① レバーを図.3 のように持ち上げた状態にして支柱下部に台座カバー (D) が落ちてこないようにします。
- ② パラソル本体 (A) を持ち上げて、ベースプレート (B) に固定した台座軸 (C) に垂直に差し込みます。(図.3)



注意

パラソル本体を持ち上げて、
台座軸に差し込む作業は必ず
大人2名以上で行って下さい。

図.3

4.パラソルを開く前の準備



図.4

- ① パラソルのキャンバスを固定している布製ベルトのストッパーを外します。(図.4)
- ② リブ(骨)または布を揺すって、生地絡まりや捻じれが無いことを確認し、キャンバスを広げるようにします。

5.スライドハンドルのストッパーネジを緩める

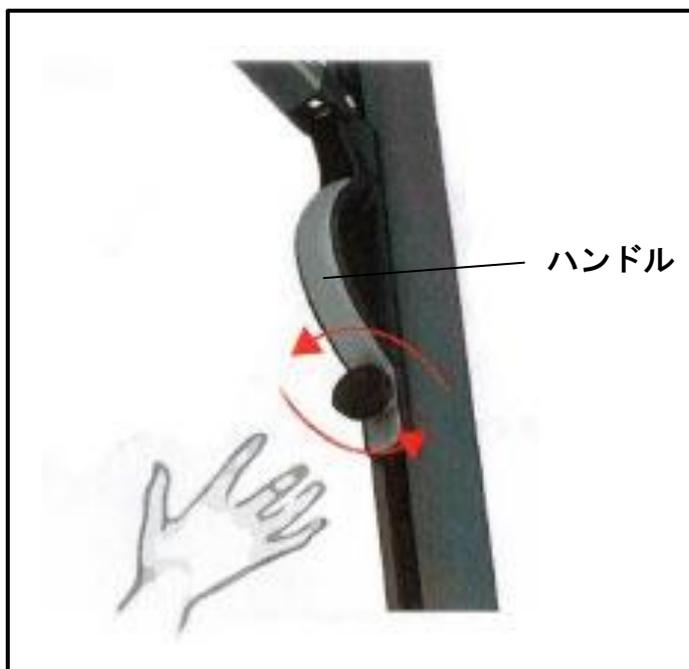


図.5

- ① スライドハンドルの下側にあるストッパーネジを緩めます。(図.5)

6.当て布の取付け(1/5)



図.6

アームの交わる箇所に生地の間隙が開いております。
雨が降った場合に水が通り抜けないようにするため、付属の当て布を必ず取り付けて下さい。

- ① ハンドルを真ん中の位置まで移動させてパラソルを半分だけ開きます。(図.7)
- ② 当て布 (E) の取付け位置を確認して下さい。



注意

脚立をしますので、高所作業に十分ご注意下さい。

8.当て布の取付け(2/5)

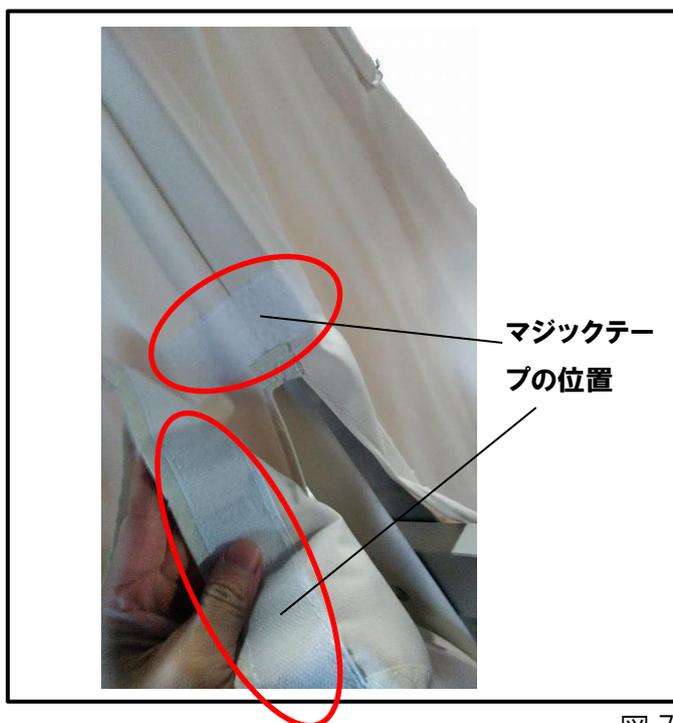


図.7

- ① 当て布 (E) のマジックテープとパラソルのマジックテープの位置を確認して、しっかり留めて下さい。(図.7)

9.当て布の取付け(3/5)



図.8

- ① 支柱からパラソルを支えるアーム部分にあるネジ（4mm六角ボルト）の2ヶ所あるうちの下側のネジ（図.9）を緩めます。4mm六角棒レンチを使用して下さい。
- ② ※図.8 にある正面側と反対側との2ヶ所ネジがあります。

10.当て布の取付け(4/5)

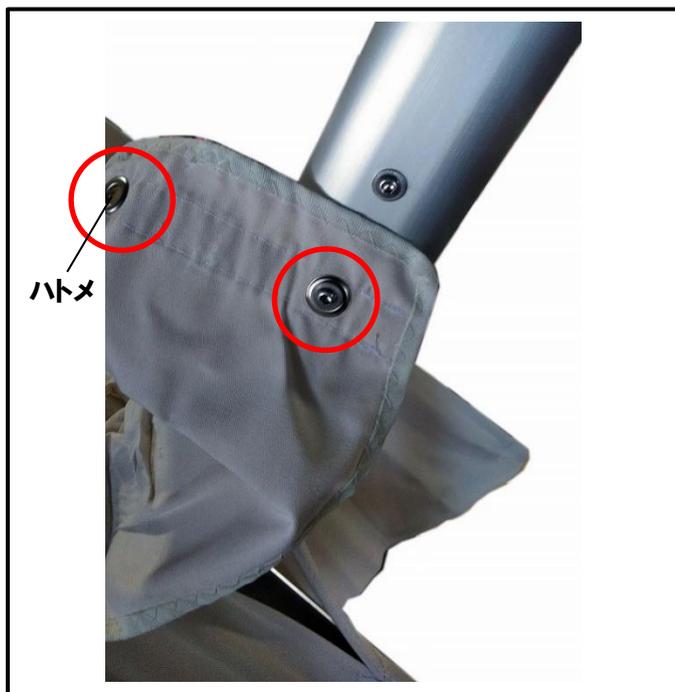


図.9

- ① 当て布（E）のハトメ（円形の金属の輪）にネジを通してネジ締めして下さい。（図.9）
※図.9 の正面と背面の2ヶ所にネジを締めて固定して下さい。

11.当て布の取付け(5/5)



図.10

- ① 両方のネジを締めて固定して図.10のような状態にできましたら当て布（E）の取付けは完了です。（図.10）

12.パラソルを開く

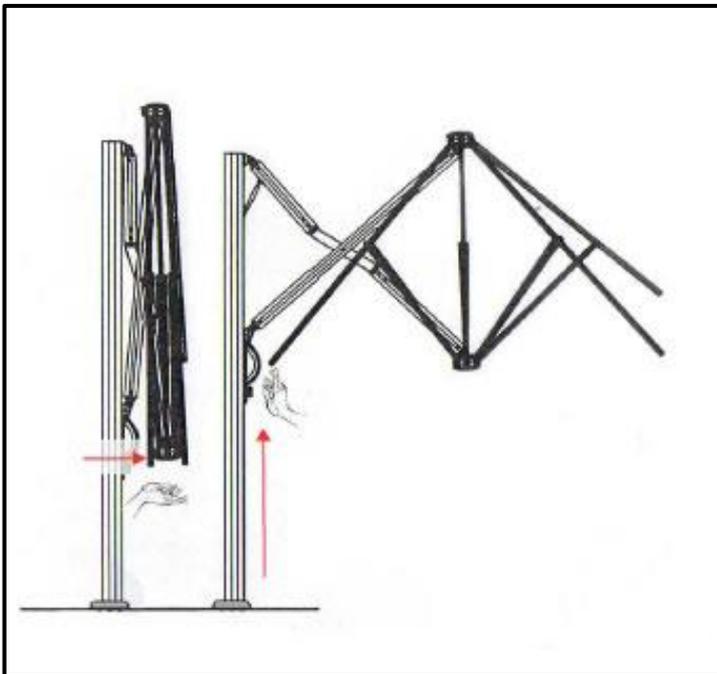


図.11

- ① パラソル本体の下部を右手で持ち、支柱の反対側へ押し出すようにします。（図.11）
- ② 半分ほど開いたら、スライドハンドルに持ち替えてハンドルを支柱上部に持ち上げます。

13.開閉状態の確認

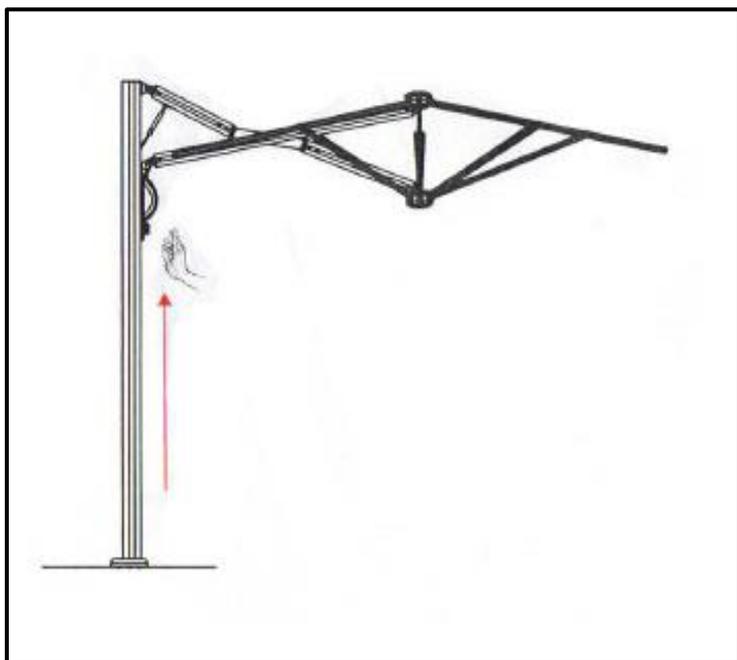


図.12

- ① スライドハンドルを最上部まで持ち上げて、パラソルが開ききったことを確認できたら、スライドハンドル下のストッパーネジを締めて固定します。
(図.12)

14.パラソルの回転操作

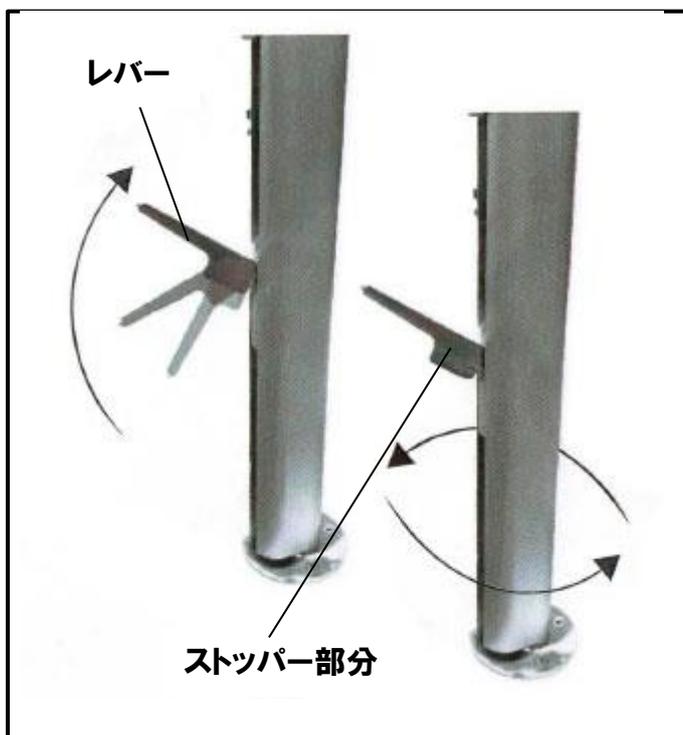


図.13

パラソル支柱の台座軸を中心に向きを360°回転させることが可能です。

- ①レバーを上を持ち上げ、回転操作を行います。
- ②好みの向きに合わせましたらレバーを下げます。台座軸に細長い溝がありますので、その溝にストッパー部分が入るように微調整します。
- ③ ストッパーが正しくかかっている場合、レバーが支柱部分に収納されます。(図.13)

15.パラソルの閉じ方

- ① スライドハンドル下部のストッパーネジを緩めます。
- ② スライドハンドルをゆっくり下げて下さい。力強く下げると、パラソルがダンパーの力で支柱側に勢いよく閉じてきますので、パラソル本体のアーム等を支えながら、十分確認して閉じるようにして下さい。
- ③ 布製ベルトでパラソル本体のキャンバスを結束できたら完了です。

完成図



【アフターサービスについて】

- ・アフターサービスのご依頼、ご相談はお買い求めの販売店までご連絡下さい。
- ・お取扱いまたはお手入れが適切でない為に生じた補修及び部品交換などは、有償となる場合もありますのでご了承下さい。
- ・部品の改良の為、予告なく仕様を変更する場合がございますので、予めご了承下さい。

【製品使用上の注意事項】

- ・この商品は正しくお取り付けいただき、ご使用いただかないと予期せぬ対物・人身事故につながる恐れがあります。この説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。
- ・この説明書に記載されている内容に従わずに生じた商品故障・事故に関しましては、責任を負いかねますので、予めご了承下さい。



夜間や外出の際（パラソルが管理できない場合は、パラソルを収納又は撤去して下さい）。



悪天候（強い雨、雪）や風が強いとき、又はそれ等が予想される場合は、収納又は撤去して下さい。



化学薬品は変色の原因になりますので、使用しないで下さい。



柱や骨、キャンパス等に負荷をかけるような重いものを吊り下げるのはお止め下さい。



冬場等において、パラソルが凍結している際にはハンドル操作を行わないで下さい。（解冻を待つて操作して下さい。）



パラソルの近くで、火気の使用は十分に注意して下さい。（火災の原因となります。）

● 販売店

● 発売元

帝人フロンティア株式会社

〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号
中之島フェスティバルタワー・ウエスト 31F
TEL.06(6233)3154 FAX.06(6233)5191
<https://solsolsol.jp/>